

平成27年度 安全施工研究発表会を開催



平成28年2月18日（木）に、ポルファートとやまにおいて「平成27年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」を開催しました。

この発表会は、平成8年12月6日に発生した蒲原沢土石流災害を教訓として、砂防工事における安全施工管理技術の向上と安全対策や創意工夫などの情報共有を目的として、平成11年度より開催し、今回で17回目の開催となり、関係者219名（後援機関等70名、コンサル等35名、工事関係受注者114名）が参加しました。

本年は30編の応募論文から、他の工事の参考となるという観点で審査を行い、8編の論文を発表、表彰しました。また、富山市ファミリーパーク山本園長による「ライチョウの生態や立山砂防における生態系に配慮した取り組み」の講演と、北陸地方整備局二俣河川工事課長らによる「砂防工事における課題」の報告を行いました。

【審査結果】

最優秀賞

石黒建設（株） 発田 寛樹
「砂防堰堤工事における安全対策について」

優秀賞

酒井建設（株） 山口 哲央
「砂防堰堤工事における転落防止安全対策について」
丸新志鷹建設・新栄建設JV 藤本 一行
「常願寺川水系雑穀谷砂防堰堤工事における安全対策」

奨励賞

松本建設（株） 酒井 健興
「有峰地区（多枝原谷）における安全対策について」
新栄建設（株） 北村 涉
「のり面作業における安全対策について」
ダイチ（株） 栗山 竜清
「溪岸対策工事における安全対策について」
日本海建興（株） 米山 聡
「樺平他斜面对策工事における安全対策について」
（株）キタック 小池 健
「本宮砂防堰堤地質調査で採用した水上ボーリングの仮設方法」



219名の参加で盛況



論文発表状況



報告：北陸地方整備局河川工事課長



受賞者・協議会役員との記念写真



特別講演
富山市ファミリーパーク 山本園長
「神の鳥ライチョウを守る」